

# 呼吸器外科 Thoracic Surgery

## 1. スタッフ構成

○古川 克郎(主任部長、がん治療センター副センター長、改善推進室長)

1999年鹿児島大学医学部卒

専門分野:呼吸器外科

資格:日本外科学会認定医・外科専門医、呼吸器外科専門医合同委員会呼吸器外科専門医、日本呼吸器外科学会胸腔鏡安全技術認定、日本ロボット外科学会Robo-Doc Pilot(国内B級)、日本移植学会移植認定医、肺がんCT検診認定機構肺がんCT検診認定医師、厚生労働省臨床研修指導医

○畑地 豪(部長)

2004年長崎大学医学部卒

専門分野:呼吸器外科

資格:日本外科学会外科専門医、呼吸器外科専門医合同委員会呼吸器外科専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本移植学会移植認定医、厚生労働省臨床研修指導医

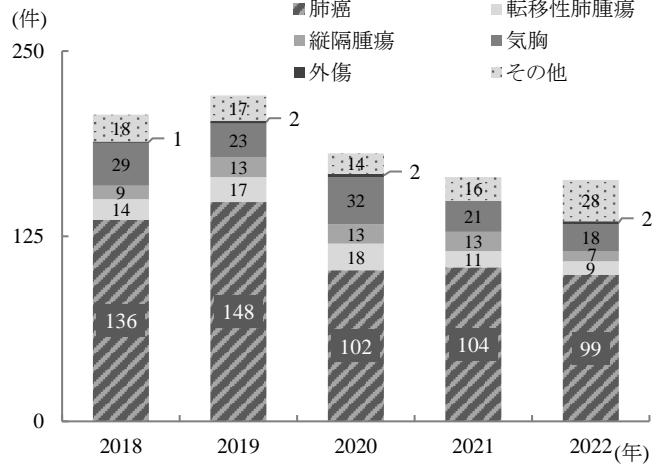
## 2. 実績

2020年以降、COVID-19診療注力のための一般診療制限により手術数は減少しましたが、今後も多くの手術に携わりながら日々研鑽を積み、呼吸器内科・放射線科の協力のもと、集学的な治療を行うことで肺癌全体の治療成績の向上を目指します。

### ■ 疾患別手術件数

疾患名	2020	2021	2022
原発性肺癌	102	104	99
気管支腫瘍	0	1	0
転移性肺腫瘍	18	11	9
良性肺腫瘍	1	1	4
縦隔腫瘍(重症筋無力症を含む)	13	11	7
胸壁腫瘍	0	0	1
気胸	32	21	19
膿胸	1	3	5
乳糜胸	1	0	0
肺アスペルギローマ	1	2	1
縦隔炎・降下性壊死性縦隔炎	0	2	1
間質性肺炎・リンパ増殖性肺疾患等に対する肺生検	1	0	2
外傷(横隔膜ヘルニア・肺損傷等)	2	0	2
胸膜生検・リンパ節生検	0	1	3
その他	9	8	10
合計	181	165	163

### ■ 手術症例件数の推移



### ■ 肺癌手術成績

病理病期	2007～2012		2014～2018	
	症例数	5年生存率	症例数	5年生存率
病期I A 期	164	96%	323	91%
病期I B 期	54	82%	117	82%
病期II A 期	7	80%	54	66%
病期II B 期	14	51%	18	76%
病期III A 期	12	71%	32	47%
病期III B 期	1	100%	0	
病期IV期	7	0%	16	44%
合計	259		560	

### ■ クリニカルインディケーター

指標	成績
全手術数	163
入院中肺塞栓の発生数	0
術後在院死亡数	1
原発性肺癌症例	
根治手術数	99
うち胸腔鏡手術数(ロボット含む)	93
平均入院期間	8.1日
術後1週間以内退院率	88.2% (82/93例)
術後在院死亡数	0

## 3. 2023年度目標

手術の質をさらに高めるように努めます。また、『患者さん中心の医療』『いたわりのある良質な医療』『医療情報の開示』『患者さんへの説明と同意』をモットーとした医療をこれからも継続するとともに、『納得のいく医療の実現』を目指します。

愛媛県内の医療機関の中核として、一層の努力と充実で努めたいと考えています。

---

## 4. 学術関係

### (1) 学会発表および講演

1. 木谷聡一郎、古川克郎、畑地豪. 喀血のため外科的切除を要した肺放線菌症の1例. 第47回愛媛呼吸器外科研究会. 松山 (2022.2.12)
2. 古川克郎、畑地豪. 術後呼吸機能の検討. 第17回長崎呼吸器外科研究会. 長崎 (2022.4.8)
3. 畑地豪、古川克郎. 麻酔導入後に肺高血圧 crisis をきたし、ECMO 補助下心臓開窓術で肺高血圧の改善を得た1例. 第67回西四国肺癌研究会. 松山 (2022.6.25)

### (2) 論文・著書

1. 古川克郎、松田安史、星川康. 自動縫合器による肺静脈処理のコツと注意点. 胸部外科 75(3). 南江堂. 181 (2022.3)